

3 本時の学習 (4/6)

- (1) 本時の目標
- ・表したい感じやイメージをひと流れの動きで即興的に表現することができる。【知識及び技能】

・自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。【思考力, 判断力, 表現力等】

・表現運動に積極的に取り組もうとしている。【学びに向かう力, 人間性等】

(2) 準備 タンバリン CD CD デッキ ホワイトボード 壁面掲示 新聞紙 バケツ ぞうきん 1m ものさし

(3) 展開

学習活動	教師の支援 (○, 吹き出し) と評価★
児童のつぶやき【見・支】 言葉かけ・教え合い 核となる言葉かけ 1 なりきり加茂っ子タイムを行う。(10分) ○ダンスウォームアップ  色々な動きを加えて歩いてみよう。〈する〉 体をピンと伸ばして大きなポーズを取ろう。〈する〉 ○なりきりごっこ  足をしっかり動かさないと表現できないぞ。〈知〉 友達と動きのタイミングを合わせたいな。〈支〉 友達と協力して、1つのものになりきろう。〈支〉 2 なりきり加茂っ子タイムを振り返り、本時のめあてを確認する。(5分) 今日の動きで今までと違ったところはどこかな。 広々と移動したよ。飛び散るように動いてみたよ。 スペースを使ってもっと思いっきり表現しよう スペースを使うってどういうこと？ スペースを使って動くとどうだった？ ・広がる・飛び上がる ・散らばる・思いっきり 〈知〉 ・上下左右に動く ・人のいない場所に動く 3 活動① 教師の口伴奏での表現活動 (10分) ○やってみよう「アジトからの脱出」 壁が上から迫ってくるよ！1m, 50cm…もう限界だ！せえの！ 壁を支えるぞ。いっきに横に飛び出して脱出だ！ 〈する〉 もっと【スペースを使う・広がる・散らばる…】には、どうしたらよいかな？ 横に飛び出すとき、飛び込むように思いっきり動いてみよう。〈する〉 思いっきり壁をぶちこわして、脱出してみよう。〈する〉 友達と息を合わせて動くと動きにメリハリが出るな 〈支〉 友達と一緒に、息を合わせて脱出しよう。〈支〉 4 活動② イメージカルタを使っでの表現活動 (15分) チーム毎に、イメージカルタを使って表現バトルをしましょう。めあてを達成できるような動きを意識しよう。  もっと大きな○○ (嵐・大岩・猛獣) だったとすると、どんな動き変わりそうですか？友達と作戦を練ってからやってみよう。 もっと大きく、大げさに動いてみよう。〈する〉 友達とタイミングを合わせてバラバラに逃げてみよう。〈支〉 スペースを使って動くとダイナミックな表現になるな。〈見〉 5 振り返り (5分) 自分達の発表で「大波」を使いたいから、海について事前に調べてみたいな 〈知〉 盛り上がる表現の発表のために、友達と協力したいな。〈支〉	○8ビートのリズムの音楽に合わせてタンバリンをたたき、ポージングの合図を出す。 ○ぞうきんや新聞を児童に示しながら動かす。スペースを活用する動きに繋がるよう、ダイナミックな動きを意識する。 ★【主体的に学習に取り組む態度】 ○児童の言葉から「スペース・空間」という言葉を引き出すよう、なりきりごっこでの動きを想起させる。 ○スペースを意識するための具体的な言葉やオノマトペを板書する。 ○アジトに忍び込んだスパイが、迫り来る壁から逃れる様を表現するよう声かけをする。 ○「もっと○○だったらどうなる？」という問いかけで、児童の誇張表現を引き出す。また、同じ班で話し合いをさせることで友達と協働した動きづくりを意識させる。 ★【思考・判断・表現】 ○別のイメージカルタを元に動く2班に編制し、お互いの表現に干渉し合いながら動くよう声をかける。 ★イメージカルタを元に、表したい感じやイメージをひと流れの動きで即興的に表現することができる。【知識・技能】 ○ペアとなる班を適宜交代させ、いろいろな相手と即興的な表現活動を行わせる。 ○ふり返り板を元に、グループで本時の学習の出来映えについて話し合わせる。 ○次時に行う創作活動への見通しを持たせ、意欲付けを行う。

